

住田町人口ビジョン・総合戦略・総合計画の構成

人口ビジョン	総合戦略			
	数値目標	重要業績評価指標(KPI)	基本方向	重点施策
<p>ひと・まち・しごとの創出で「住みたい町:すみた」の実現</p>	<p>ひと:人口対策</p> <p>Ⅰ 子どもの数は、小学校2校を維持することを目標に設定し、複式学級を回避するため1学年20人、2校で40人を確保</p>	<p>児童数 1学年40人 (町内)</p>	<p>結婚支援の強化</p> <p>妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援</p> <p>子育て環境の充実</p> <p>教育環境の整備</p> <p>ワークライフバランスの推進</p> <p>町の魅力発信による移住促進、定住促進</p>	<p>○結婚相談対策の強化</p> <p>○不妊・不育治療費の支援 ○相談体制の充実</p> <p>○子ども・子育てで世帯への経済的支援の充実</p> <p>○子育て支援拠点の充実</p> <p>○特色ある教育の推進</p> <p>○事業所等への啓発活動</p> <p>○情報発信 ○定住・移住を促す魅力ある住宅施策の推進 ○お試し住民制度 ○起業就労しやすい支援制度の構築 ○住んで働きたい場づくり</p>
	<p>まち:生活環境対策</p> <p>Ⅱ 生活圏内で必要な買い物等の生活・交通・医療の利便性が図れる環境整備</p>	<p>住民満足度向上(アンケート) 買物 6.7% → 50.0% (H31) 道路交通 15.0% → 50.0% (H31) 医療 7.2% → 50.0% (H31)</p>	<p>商店数</p> <p>うち移動販売・買物代行(配達)商店数</p> <p>小売店売上高(商業統計)</p> <p>小さな拠点での地域活動による活動展開</p> <p>生活・交通・医療の満足度の向上</p>	<p>生活圏内に必要な買い物等の生活・交通・医療の利便性が図れる環境を確保</p> <p>地域協働による地域の魅力づくり</p> <p>小さな拠点づくりで地域に買い物ができる環境整備</p> <p>○買い物環境確保への支援</p> <p>○交通・医療対策</p> <p>○コミュニティサポート(集落機能の維持再生)</p> <p>○コミュニティ・サポート(地域経済向上)</p>
<p>しごと:所得対策</p> <p>Ⅲ 町内にいながらできる仕事があり、その仕事で生活できる収入・賃金を確保</p>	<p>町民所得 2,321千円 (H25) →2,553千円 (H31) 町民所得の10%増</p>	<p>製造業売上高(経済センサス)</p> <p>木材木製品売上高</p> <p>食品製造業売上高</p> <p>農林業売上高(経済センサス)</p> <p>商工業売上高(経済センサス)</p> <p>就業支援による新たな雇用</p> <p>交流人口</p>	<p>地域資源に基づく農林業の活性化と若い世代に魅力がある「稼ぐ力」のある仕事として再構築</p> <p>地域資源を活用した産業の創出</p> <p>観光産業振興による仕事の創出</p> <p>○町内産材を活用した住宅建築への支援</p> <p>○木材需要の拡大推進</p> <p>○遊休農地の有効活用 ・集約化と特産品開発</p> <p>○雇用・就労環境の整備 ・新規就業、起業への支援 ・担い手対策事業</p> <p>○地域資源を活用した産業の創出と就業機会の確保 ・食いくプロジェクト ・木いくプロジェクト</p> <p>○中心地域活性化プロジェクト ・住民交流拠点施設整備 ・歴史的町並み景観づくり ・中心地域の魅力向上 ・花の森公園整備 ・地域資源(町家・蔵など)の有効活用</p> <p>○産業学習体験観光 ・栗木鉄山跡園指定 ・産業学習体験観光ルート設定</p> <p>○観光振興マネジメント(DMO) ・観光起業支援制度による仕事づくり</p>	

